

共同印刷株式會社勞働爭議

二周の件

(第二十報)

一、爭議國ノ行動

右集合社ノ状況。昨廿六日ノ集合状況ハ、連ニシテ
 鷹取若菜東金馬勞務組合藤田東一栗林四郎這有志徳
 間竹次郎ウエトレス協會小林弘孝(在爭議國幹部等)
 激勵應説アリタルカ神田會報ニ於テハ、應説可ク、國
 貧復頓勇吉「最早ヤ斯」下ル以上ハ、横暴ナレ、後等資本
 家ヲヤツツケルニ、外葉區全機直造ハ「赤旗」ヲ掲ケテ
 突入セ、且今幹部若口粵ハ「吾等」組合ガ悪化セリト
 報導スルニ、資本家擁護ハ新夕ノ改訂及資本家ハ席
 ニ勞働者ヲ搾取シ、我々ヲモアレハ、國家ノ為メナリト

煽動レ、且這有志徳官竹次郎ハ「社會ノ秩序ヲ常礼スル
 モノハ資本家ナリ」現在ノ如ク不合理ナル社會ニ等論
 告何レモ、編激ニ直ラントシ、ル夕ノ臨監警察官ニ於
 テ中止ヲ命シタリ

- 神田會報 約一八〇名 (内女工六〇)
- 無量院 約一〇〇名 (内女工五〇)
- 嚴淨院 約一五〇名 (内女工八〇)
- 小石川ラフ 約三〇〇名 (内女工五〇)
- 小石川芥子部 整備費約三〇名
- 久堅町指系方 家族訪問隊一五名

計 七七五名

行高隊ノ行動